

鹿児島大学病院

研修医 菊野 聡美 2014年11月

鹿児島大学病院、初期臨床研修医2年目の菊野聡美と申します。このたび平成26年11月の1ヶ月間出水で地域医療研修を行いました。出水総合医療センターをはじめ、多くの施設で研修させていただきました。

私は鹿児島に住んで10年ほどになりますが、出水に来たのは今回が初めてでした。出水は空気がよく、眺めもきれいで温かな方々に囲まれて、とても快適に過ごすことができました。

診療所の研修では外来診療を中心として、検査や病棟処置などを経験させていただきました。外来では地域の高齢者の方々が多く、基礎疾患も複数に渡る方が多かったです。長く通院されている患者さんも多く、一人一人について、先生方は細かく把握されており、限られた時間の中での的確な診察を行っているのが印象的でした。私が想像していたより、多岐にわたる疾患を診ており、検査や処置の種類が豊富であることに驚きました。

出水総合医療センターでの研修では小児科、循環器内科を回りました。新患診察や検査・処置などをさせていただきました。外来や病棟患者さんについて、病態の考え方や治療方針の決定の仕方なども丁寧に教えて頂き、大変勉強になりました。院内ではその他地域医療連携室、臨床検査科、リハビリテーション技術科での研修もありました。多職種による連携の重要性について改めて認識することができ、とても良い機会になりました。

今回様々な施設で多くの方々にお世話になりました。出水全体でより良い医療を提供していきたいという皆さんの思い、団結力を感じる事が度々ありました。1カ月はあっという間でとても短かったですが、内容の濃い研修ができたと思います。今回の経験を今後の診療に活かしていきたいと思います。お忙しい中、御指導頂きました多くの方々にこの場を借りて改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。